

# みなみたね 議会だより

第4回定例会及び第4回・第5回臨時会

第188号 発行 令和7年11月31日

- 発行責任者：南種子町議会議員 塩釜 俊朗
- 編集：議会広報編集委員会
- 住所：南種子町中之上2793-1 電話 26-1111

あおぞら保育園

令和6年第4回定例会が12月5日～13日まで、  
令和6年第4回臨時会が10月7日、第5回臨時会が11月5日に開かれました。

## 主な内容

- 一般質問(4名)..... 2P～5P
- 決算認定..... 6P～7P
- 論点・継続調査..... 8P～10P
- (第4回定例会及び第4・5回臨時会の議案及び補正予算審議から)
- 議会の動向・録画配信..... 11P
- 人事・編集後記等..... 12P
- (固定資産評価審査委員・教育委員・選挙管理委員及び同補充員)

【令和7年南種子町消防出初式幼年消防クラブ団員の観閲風景】

〔令和7年1月6日 小脇美智代(町広報担当)撮影〕

一  
般  
質  
問



濱田 一徳 議員

# 再編交付金事業について

**濱田** 再編交付金は残り7年となったが、今後の方向性は。

**町長** 補助対象となる事業に再編交付金を財源として活用する考えはない。どういったものに、ということをしつかりと考え、現在指示を出しているがまだまだとまっていない。議会においても財源を含めた政策的な提言を頂ければ検討する余地はあると思っ

**濱田** これまでに再編交付金を活用した、事業及び購入物品と金額について伺いたい。

**町長** 特に今畜産、農業関係が大変な状況であり、肥料・飼料の高騰に対する独自の取り組みは、非常に良かったと思っっている。職員へも指示しているが、農業分野に限らず、一緒に知恵を絞って情報を収集しながら、何が一番効果的で効果的なものができるか、皆さんと考えて取り組むことが一番重要と思っっている。

**総務課長** 令和4年度の内定額は9,069万5千円で液体急速凍結機購入に6

37万円、屋内運動場整備事業の解体・建築設計業務委託、解体工事費とし8,433万5千円を基金に積み立てた。令和5年度内定額は、2億6,940万7千円で、中央公民館耐震改修整備事業の設計業務委託として、1,248万5千円、屋内運動場整備事業の解体・建築工事費として、1億6,940万7千円を基金積み立て、肥料・飼料価格高騰対策事業として、6千万円を基金積み立てをした。令和6年度の内定額は、5年度と同額で、肥料・飼料価格高騰対策事業として、3千万円を基金に積み立て、消防ポンプ車購入に2,849万円、道路維持、公園管理車両購入に、1,779万2千円、堆肥センター車両購入に、3,181万5千円、町内小学校屋内運動場LED化に、5,418万1千円、中学校グラウンドトイレ改修に、379万2千円、中学校テニスコートフェンス改修に、1,265万円、保育園トイレ洋式化に、532万円となっている。

**濱田** 液体急速凍結機の利用状況、小学校体育館LED化事業入札等は、監査に

対

応できるか。

**副町長** 防衛省からも質問があったが、経緯・理由等を回答した結果、了承している。

**濱田** 再編交付金の使途はどのように決定しているか。

**町長** 政策的なことも含めて、予算の査定段階において事業内容や効果、予算全体の財源調整も含めて協議を行い議会への提案となる。

**濱田** 再編交付金終了後のことについて、何か考えがあるか。

**町長** 3年経った今の状態で防衛省と話す段階ではないが、今後お互い協力して色々考えていかなければならない、と思っっている。色々なご意見があれば提言をお願いします。

## 令和6年度を振り返り

**濱田** 1年間の取り組みで住民に特に知らせたいと思う実績は。

**町長** 教育分野で設備充実による教育環境向上を実現した。インフラ整備では、長年懸案であった道路、危険な擁壁等の整備を完了した。老朽化した水道施設の改修工事によって耐震化対策を実施した。コミュニティバスの現行体制の課題解決に取り組んだ。経済支援では、地元中小企業に助成金雇用機会拡充事業で創業1社、事業拡充2社に補助金支給を行った。販路拡大事業で海外への販路拡大に助成を行った。観光振興策として宇宙の町宣言を行った。これらは、町民のご理解とご協力によって成し遂げられたものである。

この外、前之浜の防風林対策について町の取り組み等について質問しましたが、12月9日屋久島森林管理署及び熊毛支庁から当議会に対して積極的な対策への説明がありましたので省略します。



濱田議員

一般質問



福島 照男 議員

# 子牛生産農家、今、支援 しないでいつ行う

**福島** 子牛生産農家の経営状況は、長引く価格の低迷で、続ける程に赤字となる大変厳しい危機的な状況になりつつあります。

行政として現状をどう捉えているのか見解を伺う。

**町長** 飼料や資材等の高止まりと子牛価格の低迷で、ダブルでの非常に厳しい状況にあると思っています。国の方でも全国的に非常に重要な問題と考えているようですが、

まだはつきりとした回答はいただいていません。本町は、令和5年10月から、再編交付金を活用した飼料高騰対策支援を実施しています。今やっている政策と、今後何が一番農家の皆さんが求めているのか、ということをしつかり把握をしながら、効率的・効果的な対応が7年度予算で出来ればと思っています。

**福島** 子牛の販売価格の推移と生産コストを伺う。

**総合農政課長** 種子島家畜市場の令和6年11月の平均価格は、雌が36万2,552円、去勢が49万4,223円、生産コストについては、令

和4年度実績で、平均52万4,182円で、これには労務費は入っていません。

**福島** ロケット打ち上げ時に発生する爆音に驚き、暴れる牛がいて大変困っていると聞きます。突然聞こえてくる爆音です。牛が受けるストレスは大きいものと思われ

ます。妊娠中や受胎率等に影響がないか、幅広く実態調査が必要と思うが。

**町長** 以前ある牧場が、JAXAに対し、牛が暴れるので調査を依頼した経緯があります。その時は騒音が基準値以下(人の基準と思う)だったので補償できないとの回答を受けているようです。こういう経緯もありますので、状況については情報収集を担当課でしっかりとやってもらいます。

## 宇宙の町宣言 その目的とグラウンド デザイン

**福島** この度、宇宙の町宣言を行った目的と、今後の町づくりの構想・概要を伺う。

**町長** ロケット射場のある

南種子と言う独自のブランドイメージを作り出し、外の地域との差別化を図ることで、記憶に残りやすい効果が期待できると思っています。

今後の町づくり構想においては、3つを掲げています。今年度は宇宙の町奨学プログラムを構築し、4月より子供達の奨学金制度をスタートさせます。次に民間事業者との事業連携で、国のデジタル田園都市の交付金で、宇宙学校プロジェクトを展開し、デジタル人材の育成、そして3Dプリンターを活用した研修施設の整備を進めています。

**福島** 本町の重要な宣伝ツールとして、経済波及効果にどうやって活用していくのか伺う。

**町長** 本町の特産品である農産物や水産物について、宇宙に絡めた発信ができればと協議しています。また、スペースタウン南種子ブランドの特産品開発に取り組んでいただける所が出てくれば支援していきます。

## 高速船、乗船券手続き の行列解消策

**福島** 冬の寒い中や雨の降る中に、小っちゃい子供を抱いて大きなカバンを下げている若いお母さんや、病院に行くために寒さに震えながら並んでいる老夫婦達を見ていると、整理券発行機の設置や予約時の座席指定など、改善の余地はあるんだろうな、と思います。

町長の行政管轄外ではありますが、1市2町の首長会等で、議題提案を行っていたら、業者への働きかけ等は出来ないものか。

**町長** この問題は、西之表だけでなく、屋久島・鹿児島も同様であります。種子島・屋久島振興協議会などにも情報提供しながら、1市3町として、利用者の利便性向上に向けて、改善策が出来ないか、調査研究出来る方向で話してみます。



福島議員

一  
般  
質  
問



野首 久教 議員

# 堆肥センターの経営改善について →様々な取組みで経営改善を!

**野首** この島の基幹作物である「サトウキビ」から排出される副産物には、代表としてバガス、フィルターケーキがある。これらの副産物を使用した堆肥製造は、製造コスト削減と原料確保の安定に大きなメリットがあると考ええるが、副産物を使用した堆肥の製造を行うことについてどのように考えるか。

**町長** 堆肥センターでの副産物の利用については、現在総合農政課で試験を行っている段階である。まだ途中の段階なので正確な報告は出来ないが、外見はなかなか良いものが出来ているのではないかと伺っている。今後品質や成分の分析等も行いながら判断を行いたい。

**野首** 堆肥センターでは水分調整剤として多くのバークを使用しているが、そこをバガスに転換することにより製造コストの削減につながると考える。また人材不足や車両などの不足を解決するために、町民に協力を頂くことを提案する。苦しいから支援をするという意味合いではなく、仕事をを行った報酬として対価を得る仕組みは、町民の理解も頂けると思うが、町長はどう考えるか。

**町長** このことについては、畜産農家に限らず調査をする必要があると考えている。提案については、農家のためになる仕組みであると思っている。副産物の利用を協議する中で、前向きに調査研究を行うて参りたい。バガスの活用については、以前から何とか使えないものかとずっと指示をしているが、なかなか堆肥センターの案件については進まないのがこれまでの現状である。

**野首** 堆肥センターの原料として、畜産農家から堆肥を1トントン当たり800円で購入しているが、その価格の引上げは出来ないか。

**町長** 現在の畜産農家の状況は把握しているが、堆肥センターの運営改善を考えると、即引上げすることは難しいところがあると思っている。購入する牛糞については、品質にばらつきがあるということも聞いており、現在の価格設定がなされていると伺っている。

で、ここはしっかりと調査を行い研究してみる必要があると思っている。

**野首** 堆肥センターの製造過程で主な作業が、水分含有量の調整であると思う。原料を購入する際に良質な堆肥を購入することができれば製造コストの削減になり、これが堆肥センターの運営改善になると考える。牛糞堆肥の水分別堆肥の購入についてどう考えるか。

**町長** これは畜産農家との関係もあり、堆肥センターの運営、畜産農家の今後の経営改善にもつながることなので、価格設定については、今後畜産農家からもしっかりと意見を聞き協議を行って参りたい。

**野首** 堆肥センターで販売する堆肥を、使用する農家のニーズに応えられる堆肥を製造することについてどう考えるか。

**町長** 副産物を利用した堆肥製造が農家のニーズに出来ないかと思う。先程

申し上げた通り、現在副産物を利用した堆肥製造の試験を行っており、この品質や成分の分析、そして価格設定の試算を行って、農家のニーズに応えられる堆肥の製造につなげばと考えている。

**野首** 町民が町民であるメリットを感じて頂くためにも、堆肥価格の町内と町外の価格差を設定するべきだと思うが、町長はどのように考えるか。

**町長** 堆肥販売価格の町内と町外の価格差については、なぜ町外と町内が一緒なのかと担当課にはずっと申し上げてきている。やはり、町内の農家の方が優先される施設であるべきだろうと思う。町内と町外に価格差を設定することも一つの方法だろうと思っ



野首議員

一  
般  
質  
問

合併処理浄化槽への転換と  
課題改善について



上園 和信 議員

**上園** 浄化槽は、日常生活で生じた汚水やし尿を微生物の働きにより分解し、放流するための施設で、きれいな水にして水環境を守ってくれるのが浄化槽だということです。

本町には多くの河川があり、その流域では昔から水田農業が盛んに行われており、水環境はしっかり守り続けなければなりません。

水質環境を守るため、平成12年6月2日の浄化槽法改正により、新たに設置する浄化槽は合併処理浄化槽のみとし、既設の単独浄化槽は合併処理浄化槽への転換に努めることとされました。

南種子町において、小型合併処理浄化槽への転換が順調に進んでいるか、進捗状況についてお尋ねします。

**町長** 行政といたしましては、南種子町小型合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付要綱に基づき、設置費用に対する補助を行い、小型合併処理浄化槽への転換を推進してきております。過去3年の補助実績では、51基の補助に対して38基、74.5%が取り替えに伴う補助金であり、この分が転換が図られてきているところだと思っております。

**上園** 単独処理浄化槽、浄

化槽法では、平成13年1月から下水道認可区域に設置された場合を除き、単独処理浄化槽の設置が禁止されているようです。現在、法によって単独処理浄化槽は「みなし浄化槽」と呼ばれています。

**町長** 令和6年11月末現在の合併処理浄化槽は1,026基、単独処理浄化槽は654基、浄化槽の設置率は72%であります。

**くらし保健課長** 町長から答弁があったとおり、それぞれの内訳は、合併処理浄化槽1,026基の44%、単独処理浄化槽654基で28%、汲み取り式が654基で28%となっております。

**上園** 浄化槽は、浄化槽法に基づき、法定検査、保守点検、清掃の3つを適正に行わなければならないと義務付けられているようです。し尿・

浄化槽清掃料金、令和6年1月号広報紙の有料広告欄に料金改定のお知らせ記事を掲載し、令和6年4月1日から、し尿・浄化槽清掃料金が改定されております。今回の料金増額改定により、住民

(浄化槽管理者) 負担が大幅に増え、特に高齢者は、年金など限られた収入の中で暮らしていかなければならないことから、生活に大きく影響する。

また高齢者に限らず、住民から、「困ったものだ。」「深刻な問題だ。」「何とかならないか。」「引上げに納得できない。」「このような声が多く寄せられているところでもあります。

し尿汲み取り料金を含めたし尿・浄化槽清掃料金が大幅に改定されました。し尿・浄化槽清掃業を許可する町長として、これをどう受け止めているか、お尋ねします。

**町長** し尿・浄化槽料金設定については、法的定めはない。許可事業者において設定することとなっているので、行政としてこのことに関わることはできないところであります。弁護士においても、民と民との契約に行政が介入することは、権限を超えた行為となるため、不適切であるとの回答もいただいているところでもあります。

しかしながら、今回改定された料金については、非常に高い設定になっており、いろんなところで比較しても相当高い金額だな、というふうな感じをもっているところがございます。

**上園** 清掃業を許可する町長の責任において、許可業者との協議の場を持っていただき、料金引き上げの取り下げと、適正価格に改めていただくようお願いする。このことについて、町長はどうお考えか、答弁を求めます。

**町長** 町長の責任で許可業者と料金の協議の場を持つという、非常に根拠がどこにあるのか、私がかようなことができるのかというふうにも思ったりします。この料金引き上げの取り下げと、適正価格についても適正価格というのがどこなのか、ということだと思います。どこをもって、我々も適正価格にする、とかいうこともなかなか言いにくいところがあります。このし尿・浄化槽の料金設定についての法的定めがなく、行政としてこれをこれにしない、安くしない、ということになっているので、このことについてはご理解いただきたいと思っております。



上園議員

# 令和5年度決算認定 (決算審査特別委員会)

令和5年度一般会計及び特別会計並びに水道事業会計の決算審査は、9月定例会において、決算審査特別委員会に付託され、10月2日から8日までの日程で、各課・委員会等関係職員からの説明を求め、決算状況の審査を行った。

令和5年度決算の認定については、決算審査特別委員長から報告がなされ、採決の結果、全会計、全会一致で認定されました。

各会計の決算額は、別表のとおりです。

令和5年度の歳入歳出決算では、差引額6,016万8千円で翌年度への繰越財源

や財政調整基金の積立金などを加味した実質単年度収支は、504万9千円の赤字となった。前年度と比較すると、歳入で1億2,535万1千円、歳出で1億7,417万円増加している。

### 特別会計

3つの特別会計決算額の差引額は、880万9千円となり、前年度と比較して歳入で3,295万8千円、歳出で3,601万7千円の増加となっている。

### 水道事業会計

総収益から総費用を差し引いた当年度純利益が2,889万3千円で、資本的収入

額が不足する7,935万9千円は、過年度分損益勘定留保資金、当年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補填されています。

### 起債残高

令和5年度末の地方債残高は、53億9,698万3千円となった。昨年度比2億4,033万8千円の減となりました。借入の主なもの、普通交付税の財源不足を補うための借入金(臨時財政対策債)や過疎対策事業債などです。

### 基金残高

一般会計の基金は、財政調整基金・減債基金・再編交付金事業基金などで、29億311万2千円で、昨年度と比較して2億1,692万円増加している。

## 令和5年度会計別決算状況と議決結果

【別表】

区 分	歳入 (収入)	歳出 (支出)	差 引	採決結果	
一般会計	6,477,998,526円	6,417,830,527円	60,167,999円	全員承認	
特別会計	国保会計	839,149,784円	831,431,022円	7,718,762円	全員承認
	介護保険会計	694,222,725円	693,509,121円	713,604円	全員承認
	後期高齢者医療会計	96,795,433円	96,418,486円	376,947円	全員承認
水道事業会計	262,388,050円	233,495,058円	28,892,992円	全員承認	

# 決算審査特別委員会での 主な質疑・意見

## 【企画課】

**質疑** 令和5年度の地域おこし協力隊は、何名採用したか。

**答弁** 情報発信隊員1名、有機農業隊員2名、種子島宇宙芸術隊員2名の計5名です。

**質疑** ふるさと応援寄付金が減少した主な理由は。

**答弁** 制度改正に伴い経費率などの見直しがあったことや、返礼品の安納芋が基腐病により生産薄となったことなどによりです。

**質疑** 特産品協会運営補助でどういう品目を出展したか。また、販路拡大事業での効果は。

**答弁** 関西ファンデーは、ジェラートの販売をした。販路拡大事業については、ト

ンミー市場の売上げが600万ほど伸びている。また、極楽湯のホームページやSNS等でのPRで、投資効果はあったと認識している。

## 【建設課】

**質疑** まちづくり公社への補助金の業務内容は。

**答弁** 道路維持班、道路管理班、公園班の3つがあり、道路側溝とか舗装の陥没、地域からの要望による軽微な土木作業、町の管理する公園及び健康公園の芝刈りや草払い、町道や国道・県道の一部の草払いなどを中心に行っている。

## 【税務課】

**質疑** 地籍調査事業はあと何年ほど見込まれるか。

**答弁** 令和6年度末で90割を超えると思うが、残りが市街地になるので、最低でも15年ほどはかかるのかなと思う。

## 【農業委員会】

**質疑** 農地の貸し借り等でトラブルは出ていないか。

**答弁** トラブルの発生については、農業委員会や農業委員等を含め、地権者・管理者と協議しながら、対策を協議しているところです。

## 【総合農政課】

**質疑** 有害鳥獣捕獲事業で捕獲された個体の処理は。

**答弁** 基本的には、指定場所への埋没処理をしている。

## 【くらし保健課】

**質疑** 水質分析の河川はどこか。

**答弁** 広田川・宮瀬川・郡川・大川川・島間川・鹿鳴川の6河川です。

**質疑** 予算流用・予備費充用があるが、理由は。

**答弁** 前年度実績に伴う補助金等の返還金や管理する施設の備品等の故障により、早急に対応するための、予算流用・充用です。

## 【社会教育課】

**質疑** 公民館未加入者は把握しているか。

**答弁** 上中地区以外は把握している。上中地区についても、集落によっては把握しているところもある。

## 決算審査特別委員会

委員長	濱田 一徳	副委員長	野首 久教
委員	上園 和信	委員	大崎 照男
//	柳田 博	//	福島 照男
//	平島 強	//	川内田 行博

# 論

# 点

## 事件

### 第4回定例会

## 条例

南種子町子ども医療費  
助成条例の一部を改正  
する条例制定

対象となる全ての18歳以下の子供について、市町村民税非課税世帯・課税世帯の区別なく、医療機関での保険給付に係る一部負担金について、窓口負担の無償化（現物給付化）を行うため所要の改正を行うもの。

**質疑** 家族留学は住所がここにあるので問題ないと思うが、里親での留学生についても対象になるのか。

**答弁** 宇宙留学生、里親留学についても、こちらの方で看護しているのが対象としている。

**原案可決。**

南種子町水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定

組織機構の改革により、地方公営企業法第14条の規定により、設置する課の名称変更及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴い、引用する地方自治法の条項を改正するもの。

**質疑** 水道課を建設課に移設する目的は。

**答弁** 令和6年度の退職者が、定年退職者を合わせて11名になる。技術職について

今確保が出来る状況にない。効率的にみんなで技術職全てにおいて、支えながらやる以外には今のところ方法がないので、組織機構をしっかりと改革してやるべきということである。

**原案可決。**

南種子町役場課設置条例の一部を改正する条例制定

組織機構の改革として、水道課及び総合農政課土地改良係を建設課に再編し、技術職員を一つの課に配置することで、関係業務を円滑に遂行するため所要の改正を行うもの。

**原案可決。**

普通財産の無償譲渡について

南種子町農業者休養施設について、民間の創意工夫を最大限生かした再建を目的に、施設を整備・運営する事業者を公募型プロポーザル方式により募集し、事業者が決定したことから、普通財産の無償譲渡について、議会の議決を求めるもの。

**質疑** 公募型プロポーザル方式によって応募してきた企業の件数と、その提案の内容は。

**答弁** 応募は1社。フルーツ等の加工品作りの体験、各種研修の場として活用、隣接ゲートボール場利用時等の休憩、トイレ使用などの開放、併せて施設に1名常駐し地元貢献する内容。

**原案可決。**

財産の取得について

堆肥センターで使用する運搬車（一台）の取得をするもの。契約金額は総額で、1,750万円。

**質疑** 新たに投入しなければならぬ理由と主な使用用途、またどんな状況に活用して改善が図られるのか。

**答弁** タイヤショベルや自走式の堆肥散布車の現地までの移動、堆肥の入ったフレコンの運送等に使用する。この運搬車を購入することで、すぐに現地まで行けて作業の効率が格段に上がることになる。

**原案可決。**

鹿児島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び同組合規約の変更について

大口地方卸売市場管理組合の解散に伴い、鹿児島県市町村総合事務組合の規約の一部変更について協議を行うもの。

原案可決。

予算

令和6年度南種子町一般会計補正予算(第7号)

予算の総額に歳入歳出それぞれ2億9,496万7千円を減額し、予算の総額を歳入歳出それぞれ69億713万6千円とするもの。

歳入については、離島活性化交付金、再編交付金事業基金繰入金、中央公民館屋内運動場施設整備事業債の減額が主なもの。歳出につ

ては、県営土地改良事業負担金、堆肥センター車両購入、中央公民館屋内運動場整備事業の減額が主なもの。

質疑

南高跡地の屋内運動場については、工事予算額が合わないということで減額の報告があったが、この後どういう計画でこの事業を進めていく予定か。

答弁

設計業務委託については、2月末まで工期延長を行い、屋内運動場の建て替え工事費の軽減を行いながら、施設規模、建物の形状など再度方向性を決定し、次年度以降の財源確保等、その他の事業の優先順位を踏まえながら再度提案させていただきます。

原案可決。

令和6年度南種子町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第2号)

予算の総額に歳入歳出それぞれ3,140万円を増額し、予算の総額を歳入歳出それぞれ8億2,526万円とするもの。

原案可決。

令和6年度南種子町介護保険特別会計補正予算(第3号)

予算の総額に歳入歳出それぞれ3,942万2千円を減額し、予算の総額を歳入歳出それぞれ7億790万6千円とするもの。

原案可決。

令和6年度南種子町後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第2号)

予算の総額に歳入歳出それぞれ88万円を追加し、予算の

総額を歳入歳出それぞれ1億750万円とするもの。

原案可決。

令和6年度南種子町水道事業会計補正予算(第2号)

第2条は、令和6年度南種子町水道事業会計予算第3条、収益的収入及び支出の既決予定額を補正するもの。営業外収益を2億4,954万円とし、支出の水道事業費を2億6,749万円とする。

原案可決。

第3条は、予算第4条に定めた資本的収入及び支出の既決予定額を補正するもの。資本的支出を2億2,181万6千円とする。

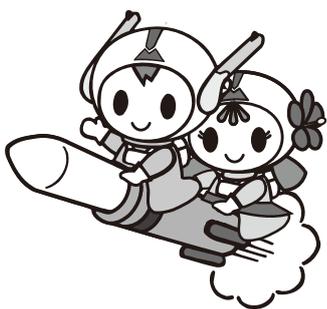
発委第1号

条例

南種子町議会委員会条例の一部を改正する条例制定

役場の機構改革により、水道課と総合農政課土地改良係の業務を建設課に再編することに伴い、議会委員会の所管事項の一部を改正するもの。

原案可決。



第4回臨時会

予算

令和6年度南種子町一般会計補正予算(第5号)

衆議院議員選挙費用に伴うもので、予算の総額に歳入歳出それぞれ615万円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ71億6,490万3千円とするもの。

質疑 投票事務、開票事務に従事する職員数と、一人当たりの平均支給額は。

答弁 投票事務、開票事務はトータルで80名の職員を対応させる予定。時間当たり2,600円で、投票事務だと12時間を対応するので3万円位、実際はそれより下がることになる。

原案可決。

第5回臨時会

予算

令和6年度南種子町一般会計補正予算(第6号)

町地域公共交通活性化再生協議会負担金が主なもので、予算の総額に歳入歳出それぞれ3,720万円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ72億210万3千円とするもの。

質疑 宇宙の町づくり推進費の415万9千円の具体的な内容と、ネパールの件について具体的な話を聞かせて欲しい。

答弁 ネパールの在日大使の夫婦2名の交通費、今回の通訳、ビザ発行等の手続を依頼している支援員2名分の委託料で225万5千円と郵送料、本町における宿泊料金、懇親会費用90万円

の合計で、415万9千円を計上している。

今回のミケラジャン市の交流事業は、7月にネパール国ミケラジャン市から正式に公文書が届き、姉妹都市提携に関する要請文書として提出があった。

その後本町から駐日ネパール大使館を9月に訪問し、ミケラジャン市から公文書が届いたことについて大使の方へ話をし、初期の協議を行ったところである。

質疑 デマンド方式による地域交通バスの運用と現状のコミュニティバスとの関係は。

答弁 現在運行しているコミュニティバスは、種子島中央高校のスクールバスと、南種子中学校のスクールバスの空いた時間を活用して運用している。しかしながら課題も多くよりきめ細やかな交通手段が求められていた。今回、現状のコミュニティバスの運行

体制の課題解決を図るため、運行体制の見直しや新たな移動サービスの導入を進めているところである。

今回の運行の変更は、コミュニティバスは、スクールバスのみに変更して、デマンド型の運行に切り換えるものである。デマンド型は申し込みに基づいて随時行動ができ、自宅前で乗り降りができ、目的地まで最適なルートで運行ができるので、コミュニティバスとの重複は考えていない。

原案可決。

お詫びと訂正

令和6年10月31日発行議会だより第187号の、論点の記事の中で、表記に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

6頁(1段1行目)  
(誤)第3固定例会  
(正)第3回定例会

【閉会中の継続調査事項】

委員会名	調査事項
議会運営委員会	○次期議会の会期日程等議会の運営に関する事項及び議長の諮問に関する事項
総務文教委員会	○教職員住宅の現状について ○通学路の現状及び安全対策について
産業厚生委員会	○農業振興策全般について ○観光業政策の展開について

南種子町議会では、開かれた議会を目指し、議会運営のデジタル化を進めてきております。令和7年第1回定例会(3月)より、本会議を試験的にライブ配信いたします。町民の皆様のご意見をお寄せ下さい。  
なお、詳細につきましては、ホームページ等でお知らせいたします。

【議会の活動報告・計画】（令和6年12月20日から令和7年2月28日まで）

月	日	曜日	内 容	場 所
12	20	金	定例全員協議会	議員控室
	21	土	県下一周駅伝競走大会及び女子駅伝熊毛地区選手団合同結団式	西之表市民会館
	27	金	仕事納め式	研修センター2F大会議室
1	3	金	令和7年南種子町二十歳のつどい	福祉センター
	6	月	仕事初め式	研修センター2F大会議室
			令和7年南種子町消防出初め式	福祉センター他
	14	火	議会運営委員会（第1回臨時会）	議会第1委員会室
			南種子町議会第1回臨時会	議事堂
			臨時全員協議会	議員控室
	17	金	総務文教委員会（所管事務調査）	議会第1委員会室
	18	土	第28回種子島地区防犯少年剣道大会	西之表市民体育館
			2025年新春賀詞交歓会	和風レストラン田園
	21	火	定例全員協議会	議員控室
			広報編集委員会	議会第1委員会室
23	木	南種子町自衛隊活動協力会舞鶴総監部視察	京都府舞鶴市	
28	火	町村議会議員研修会	ホテルウエルビューかごしま	
31	金	議会だより（第188号）発行日		
2	1	土	第65回種子島地区武道大会（剣道）	西之表市民体育館
	3	月	熊毛地区消防組合議会第1回定例会及び全員協議会	西之表市役所会議室
			種子島産婦人科医院組合議会第1回定例会	
	9	日	第65回種子島地区武道大会（柔道）	種子島中央武道館柔道場
	14	金	種子島屋久島振興協議会第2回総会	アクアガーデンホテル福丸
			県職員熊毛会総会	
	15	土	第72回県下一周駅伝競走大会応援	鹿児島市役所前
			種子島屋久島議会議員大会に係る議長会	サンプラザ天文館
	18	火	定例全員協議会	議員控室
	19	水	第72回県下一周駅伝競走大会選手解団式	アクアガーデンホテル福丸
	21	金	県町村議会議長会第75回定期総会	マリンパレスかごしま
			県離島振興町村議会議長会定期総会	
	25	火	中南広域斎苑慰霊祭	中南広域斎苑火葬場
令和7年第1回中南衛生管理組合議会定例会			中南衛生管理組合会議室	
令和7年第1回種子島公立病院組合議会定例会及び全員協議会				
26	水	議会運営委員会（第1回定例会）	議会第1委員会室	



第5回臨時会



第4回臨時会



最終日



第2日目



第1日目

第4回定例会

令和6年第4回定例会と第4回・第5回臨時会の様子は、左記のQRコードから視聴できます。  
一般質問については、個人のページから視聴できます。

議会の録画配信について

# 人事

## 固定資産評価審査委員の選任

岩坪 勝則(67歳)

南種子町中之上2512番

地

昭和32年5月14日生



岩坪 勝則氏

## 教育委員会委員の任命

山田 薫(56歳)

南種子町平山1546番地

3

昭和43年8月28日生



山田 薫氏

## 選挙管理委員会選挙管理委員

中脇 重夫(西之)

外園 香(荃永)

西園 和良(鳥間)

崎田 春彦(長谷)

## 選挙管理委員会選挙管理委員補充員

大脇 誠(上中)

立石 勝(西海)

向井 秋則(平山)

中里 サワ子(下中)

## 選挙管理委員会委員及び同補充員は、議会で選挙される制度であり、令和6年第4回定例会で選挙されたものです。

選挙管理委員会委員及び同補充員は、議会で選挙される制度であり、令和6年第4回定例会で選挙されたものです。

ホームページの閲覧について

左の二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると南種子町議会の議会だより(平成27年3月発行分以降)と定例会の会議録(平成27年第2回定例会分以降)の閲覧ができます。是非ご活用ください。

議会だより

会議録



### 議会を傍聴してみませんか

町民の皆様は、町議会の活動や町政の進め方などをよく知っていただくために、多くの方に傍聴していただきたいと考えています。

傍聴するときは、傍聴者名簿に住所・氏名・年齢を記入するだけで傍聴できます。

町議会の定例会は、年4回(3月・6月・9月・12月)開催されます。開催日が決まりましたら防災無線でお知らせいたします。

詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

☎26-1111 (内線280・281)

### 第1回(3月)定例会の予定

- 3月5日(水) 開会・本会議
- 18日(火) 本会議(一般質問)
- 19日(水) 本会議・閉会

※都合により変更となる場合があります。

次回の議会だよりは、令和7年6月末発行予定です。

## 編集後記

私は、45年間、ふるさとを離れ、観葉植物の生産・造園、そして販売の仕事をしてきました。定年になったら第二の人生を南種子で生活することが夢でした。

青い空、青い海、深緑の山々、そして、歴史と文化未来の町、南種子町は、令和6年9月12日「スペースタウン南種子」を宣言しました。歴史と文化の宝庫、鉄砲伝来の門倉岬、およそ1700年前の弥生時代後半の国史跡広田遺跡、世界一美しいロケット発射場の種子島宇宙センターや千座の岩屋など、観光名所も多数ある我がふるさとです。

ぜひ、自然豊かな人情溢れる南種子に移住してみませんか。

議会広報編集委員会  
(文責) 平昌 強

